



旅館ゆさ

川渡温泉にある、家庭的なおもてなしと貸切露天風呂が好評の宿。鳴子温泉の澄んだ水と米麹、自家米で仕込んだ「どぶろく」は絶品。みんなで名物「どぶろくちゃんこ」(要予約)を囲むのもおすすめ。

■住所／大崎市鳴子温泉
字新町下52-1
■電話／0229-84-7676



鳴子温泉ブルワリー

鬼首産の自然乾燥米・ゆきむすびを使用した自家製「どぶろく」は、米の風味、甘酸っぱさが特徴。「鬼のどぶろく ゆきむすび」は「オニコウベスキーエー場」「あ・ら・伊達な道の駅」のほか、市内酒店等で販売。

■住所／大崎市鳴子温泉鬼首字元宮原23-89
■電話／0229-86-2288

鳴子温泉でどぶろく

「鳴子温泉郷ツーリズム特区」に認定され、「どぶろく」が作られている大崎市鳴子温泉地域。里山の文化「どぶろく」の独特的な味を試してみよう！

「ささ結」は米どころ大崎発の和食に合うお米
ササニシキ、ひとめぼれといった全国に知られるブランド米を生んだのが、大崎市にある「古川農業試験場」。この試験場で新たに開発され、2015年秋にデビューしたのが、新ブランド米「ささ結（ささむすび）」だ。かつては東の横綱」と称され、コシヒカリと並ぶ人気を誇ったササニシキのようにふっくらと柔らかいのが特徴で、口の中ではぐれ、冷めても固くなりにくいため、寿司をはじめとする和食、弁当にもぴったり。今後数年をかけて種を増やし、生産面積を増やしていくことから、広く普及

するにはもう少し時間がかかる飲食店や、米を販売する商店もある。和食に合うササニシキ系の新たなブランド米「ささ結」をぜひ大崎で味わってみてほしい。



■問合せ先／0229-23-7090 大崎市農林振興課



自然共生三志米

自然や地域と共に共生する人々の志が生み出した3つの米。



シナイモツゴへの愛が良質な米を育む



糸が結んだ鳴子の米プロジェクト



自然にも人もやさしい無農薬米

大崎おこめ物語

様々な自然環境を背景に、その地域ならではのお米が生まれている大崎市。食べ比べを楽しむのもおすすめ！